学校番号	２０６

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	政治・経済（数研出版）						
副教材等	最新　政治・経済資料集　新版（第一学習社） ４ステージ演習ノート 政治・経済（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「主体性を持ち、国際社会における多様な価値観や文化を認め平和で民主的な国家および社会の形成者に必要な資質能力を育成する。」
・政治や経済のしくみや見方、考え方を学んだうえで、積極的にニュースや新聞などを読み解き、現代のさまざまな事象を積極的、主体的に考察する。
・統計やデーターを活用して現代のさまざまな事象を客観的に読み解きながら、積極的に社会に参画する姿勢を高める。
・２年次の「公共」で政治分野を中心に学習しているので、その続きとしてまず、経済分野から学習を始め、その後、概括的に政治分野を扱う。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
広い視野にたって、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させる。
【思考力、判断力、表現力等】
それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
良識ある主権者としての必要な能力と態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の政治、経済、国際関係に関わる基本的な事柄や、本質、特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている	現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見いだし、その本質や特質、望ましい解決の在り方について、広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第2章　現代の経済　現代の経済（現代経済のし	第１節　経済活動の意義と経済体制 ・資本主義経済の発展と変容 ・経済活動の主体 第２節　現代経済のしくみ ・市場経済のしくみ ・国民所得と経済成長 ・金融のしくみと働き ・財政のしくみと租税	a:経済のしくみや資本主義経済の課題について、理解している。経済政策の効用や戦後日本の経済の流れと現在の日本の経済状況について理解している。 b: 資本主義経済、社会主義経済の変容と現状について、歴史的背景を踏まえて考察している。インフレやデフレの要因、金融政策や財政政策について、理解を深めながら考察している。 c: 経済の基本的なしくみについて、意欲的に理解を深めようとしている。 具体的な経済政策をもとに、現代の経済について考察しようとしている。 教科書に掲載している図版・写真の伝える意図を十分に理解し、活用している。 日本の財政の現状や公債残高の膨張をめぐる議論について、新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して収集・調査している。	定期考査	定期考査 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題	振り返りシート ワークシート

2学期	第2章　現代の経済	第3節　日本経済と福祉の向上 ・戦後日本経済のあゆみ ・中小企業と農業・食料 ・公害防止と環境保全 ・消費者問題と消費者保護 ・労使関係と労働市場	a：今日の経済的課題や新たに生じている問題について、系統的に理解している。様々な課題に対応する権利や法律について正しく理解している。 b：日本経済の二重構造や消費者問題やその対策について考察している。労働問題や社会保障制度に対して、歴史的変遷や各国の制度上の差異について考察している。 c：現代経済の様々な問題や課題について、意欲的に理解を深めようとしている。消費者問題の現状や消費運動、さまざまな法制度について、諸資料を利用して調査いる。社会構造の変化によって生じた新たな問題について、意欲的に理解を深めようとしている。すべての人が社会に参画するための方法を、諸資料を利用して調査する。	定期考査	定期考査 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題	振り返りシート ワークシート

2学期	第3章　現代の国際社会	・国際社会と国際法 ・国際社会の組織化 ・戦後国際政治の展開 ・貿易と国際収支 ・国際経済のしくみ ・地域主義の動き ・核兵器の廃絶と軍縮問題 ・地域紛争と人種・民族問題 ・地球環境と資源・エネルギー問題 ・発展途上国の経済と経済協力 ・日本の国際的地位と役割	a: 国際社会の成立過程や今日の国際情勢まで、国際連合や国際機関、ＮＧＯなどの役割も含めて系統的に理解している。 国際経済に関する基本的な概念や理論を理解している。 b: 冷戦終結後の世界は課題が多様化していることを理解した上で、国際社会で発生するテロの原因について考察している。国連の果たす役割について把握しながら、国連の抱える問題点などについても考察している。日本が国際社会に果たすべき役割について、意欲的に理解を深めようとしている。 c: 現在、世界で起きているさまざまな出来事について、関心が高まっている。また国際紛争が起こるさまざまな要因について、意欲的に理解を深めようとしている。 円高や円安が、国民経済にどのように影響するかについて、意欲的に理解を深めようとしている。 すべての人が社会に参画するための方法を、諸資料を利用して調査する。 さまざまな地域的経済統合の実情や、ＦＴＡ・ＥＰＡが国内経済に与える影響について、新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して収集・調査している。	定期考査	定期考査 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題	振り返りシート ワークシート
3学期　現代の政治	第一章　現代の政治	・民主政治の基本原理と展開 ・日本国憲法と基本的人権 ・日本の政治機構 ・政治参加と民主政治の課題	a:２年次の「公共」で学習した内容を概括的に理解している。 b:主権者として、国内外の出来事や事象について、主体的に考察したり、判断する能力が身についているか。 c: 国内外出来事や事象について新聞・書籍・インターネットなどのさまざまな情報手段を活用して収集・調査している。		ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ課題	振り返りシート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度